

一般財団法人武田計測先端知財団

2020 年度事業計画

(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

2019 年度までは、ヤング武田賞、さくらサイエンスなどの顕彰事業、TTM などの調査事業、武田シンポジウム、武田セミナーなどの普及事業を行ってきたが、2020 年度は、武田シンポジウムの内容をもとにした書籍の出版と財団活動記録の整理と要約版の公開事業を主な事業として実施し、これらの事業が円滑に行えるように TTM を月に 1 回から 2 回行う。

1. 調査事業 TTM(Takeda Tea Meeting)

財団スタッフや財団関係者の勉強会として月 1 から 2 回開催する。出版事業と財団活動記録の整理と要約版の作成についても、このミーティングのテーマとして討論する。

2. 普及事業1 武田シンポジウムの内容を元にした書籍の出版

武田シンポジウム 2020 の内容を基にした本を 10 月に出版する。講演原稿から、財団スタッフが原稿ドラフトを作成し、講演者にチェックと加筆をお願いして出版原稿とする。

丸善から書籍販売ルートで販売する。Kindle 版も作成する。それに加えて、財団送付リストと武田シンポジウム参加者に送付する。印刷部数は 1200 部程度とする。

3. 財団活動記録の整理と要約版の公開

財団理念や活動を後世に伝えるために、財団設立から 2020 年度の出版までの活動記録を整理した資料集をまとめる。加えてその要約版を作成し、必要があれば公開する。

4. 財団ホームページの維持

今後 10 年間をめどに財団ホームページを維持できる体制を整える。

5. 育珠の会様への事業終了報告

ヤング武田賞 2019 事業と武田シンポジウム 2020 事業の終了報告を 2020 年 6 月末までに行う。

6. 現財団事務所の閉鎖

5 月に原状回復工事を行い、5 月末で賃貸借契約を終了する。

7. 一般財団法人総合研究奨励会への業務委託

会計業務と総務業務を委託する。4 月に引継ぎを行い、5 月から業務を委託する。
財団連絡先住所も総合研究奨励会とする。